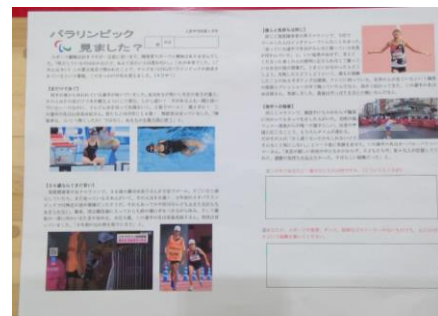




道徳～その人の気持ちを考えよう～

大体育館に集まり全体道徳を行いました。今回のテーマは、「パラリンピック見ました？」です。みんなが取り組んだワークシートには、4つの記事が書かれていました。

- ①足だけで泳ぐ
- ②56歳なんてまだ若い
- ③僕らと気持ちは同じ
- ④相手への敬意



上の4つの内容を読み一番印象に残っているものはどれか。また、印象に残った理由を考えました。人の考えかたは千差万別で、みんなの印象に残った内容も一つに偏ることはありませんでした。途中先生たちがみんなのワークシートがどれだけ書くことができているかを確認しました。短時間でしたがしっかりまとめていたように見えました。記入するみんなの姿は、真剣そのものでしたね。すぐに取り掛かることができることは、みんなの良いところだと改めて感じました。その後の全体発表では中々みんなの前で発表することが難しかったようでした。しかし、そんな中勇気を出して何人かの人々が手を挙げて発表しました。三浦先生から、発表する人の気持ちについて話がありましたが、発表した人の気持ちを考えて聞くことはできたでしょうか？静かにしていることがその時の望ましい態度だったのでしょうか？まさか「自分が当たらなくて良かった」「発表してくれた人ありがとう」など残念なことを考えていませんか？

オリンピックのメダリストの気持ちを考えることと同じくらい、自分の回りにいる人の気持ちを考えることも大事だと思います。以前福祉学習のまとめでみんなの感想には、どんなことを書きましたか？「共存」「理解」ということばを多く見ました。本当に考えているのでしょうか？この二つのことを実現するためにどんなことが必要なのでしょう？

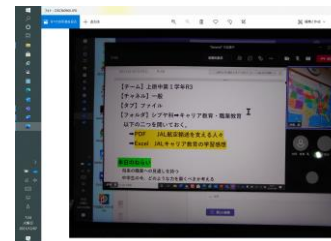
「提出物の期日が遅れているにも関わらず、こんな渡し方はいいのだろうか？」と三浦先生が話しました。遅れても出したことは、認めます。しかし、遅れたことを自覚しているのであれば一言添えて渡すことが大事ではないでしょうか。日々の生活の中で学ぶ機会は、たくさんあります。

授業の様子です。



キャリア学習～JAL～

昨日の話を聞いて思ったことは、「はたらくために必要なことは、知識よりも人とどう協力することができるか」です。正直どこか安心しました。どんな仕事も人とどのようにつながっていくかを考えていることがわかったからです。当然知識は、必要になります。知識をないがしろにしているわけではありません。組織の中で、自分がどのように動くことができるかを考えなくてはならない。そのために必要な「コミュニケーション能力」です。ある内容を伝えるにあたっては、色々な方法が考えられます。ここに個人差がうまれます。この部分をしっかり考えた方がいいですね。いまみんなにできる一番の練習方法は、デイリーライフではないでしょうか？自分が書いた内容を見てもらう。見てもらうために表現方法を考えてみる。時間が経過することで、向上することは難しいでしょう。何回も書いて経験しましょう。



アンケートの協力をお願いします。

Teamsの「全校R3」のチームに、オリンピックパラリンピックに関するアンケートが昨日配信されました。生徒のみなさんは、空いている時間にタブレットを使用して17日(金)までに回答してください。

～保護者の皆様～

保護者の皆様に、「Home & School」を利用して同様の内容のアンケートを配信いたしました。お忙しいところ申し訳ありませんが、ご協力おねがいします。回答締切は、17日(金)とさせていただきます。